

上場会社名 日本ハム株式会社

コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹添 昇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員グループ経営本部長 (氏名) 畑 佳秀

TEL 06-7525-3003

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	587,623	7.6	22,345	87.2	20,947	96.0	15,067	97.7
26年3月期第2四半期	546,191	10.0	11,935	21.3	10,689	34.5	7,620	96.3

(注)当社株主に帰属する四半期包括利益 27年3月期第2四半期 17,629百万円 (61.1%) 26年3月期第2四半期 10,941百万円 (219.4%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	73.98	69.44
26年3月期第2四半期	38.30	34.31

(注)営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	668,721	333,980	331,067	49.5	1,625.34
26年3月期	627,220	323,975	320,984	51.2	1,575.97

(注)「株主資本」については「当社株主資本」の金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	37.00	37.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,160,000	3.4	43,000	20.4	38,000	7.6	26,000	6.0	127.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：有
詳細は【添付資料】4～5ページ「2.その他の情報(3)会計方針の変更、(4)四半期連結財務諸表の作成基準」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	204,000,000 株	26年3月期	228,445,350 株
27年3月期2Q	309,641 株	26年3月期	24,771,582 株
27年3月期2Q	203,677,784 株	26年3月期2Q	198,988,262 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期決算レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因によってこれら予想や計画とは大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さい。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信【添付資料】4ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更	4
(4) 四半期連結財務諸表の作成基準	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第 2 四半期連結累計期間】	7
【第 2 四半期連結会計期間】	8
(3) 四半期連結包括利益計算書	9
【第 2 四半期連結累計期間】	9
【第 2 四半期連結会計期間】	9
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	11
(6) セグメント情報	11
【第 2 四半期連結累計期間】	11
【第 2 四半期連結会計期間】	12
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
補足資料	補 1～補 8

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については本日 T D n e t で開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。

・平成 26 年 11 月 5 日 (水) ・ ・ ・ ・ ・ 機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

業績全般の状況

当第 2 四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済政策の効果もあり、国内景気は緩やかな回復基調の動きが見られましたが、個人消費におきましては、平成 26 年 4 月の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や、夏場の天候不順、さらには急激な円安による物価上昇の影響がありました。

当業界におきましては、国内豚肉・鶏肉の相場が前期に比べて上昇し、輸入食肉の相場も前期を上回って堅調に推移する状況となりました。一方、原材料、資材・燃料価格の高騰、飼料価格の高止まり、販売競争の激化等により、依然として経営環境は厳しい状況が続きました。このような中、当社グループは、平成 24 年 4 月からの「新中期経営計画パートⅣ」の下、テーマとして掲げた「国内事業の収益拡大と海外事業の基盤強化」に向けて、3 つの経営方針「品質 No. 1 経営のブラッシュアップ」、「経営資源の重点配分」、「グループブランド価値の向上」に基づく事業活動を推進してまいりました。具体的施策として、国内ファーム事業の強化、ブラジルや香港における営業拠点の設立、新商品の開発と拡販、人材の育成などに取り組みました。またコスト競争力強化のために構造改革を継続的に進める一方、原料価格高騰への対応として平成 26 年 7 月より、ハム・ソーセージ、加工食品の一部商品について、価格改定を行いました。平成 26 年 8 月から 9 月にかけてはスーパーマーケット等の店頭で「ニッポンハムグループフェア」の開催や TVCM を放映し、当社グループの認知度向上と売上拡大に努めました。

なお、「グループブランド価値の向上」においては、グローバル戦略の一環としてブランドマネジメントを推進するため、平成 26 年 4 月より、グループブランドの変更および当社コーポレートブランドロゴの変更を実施しました。また、当社商号の英文表記の変更につきましても、平成 26 年 6 月 26 日開催の当社第 69 回定時株主総会でご承認を頂き、同日付で「NIPPON MEAT PACKERS, INC.」から「NH Foods Ltd.」に変更いたしました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比 7.6%増の 587,623 百万円となりました。営業利益は対前年同期比 87.2%増の 22,345 百万円、税金等調整前四半期純利益は対前年同期比 96.0%増の 20,947 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比 97.7%増の 15,067 百万円となりました。

オペレーティング・セグメントの概況

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門は、発売 30 周年を迎えた「シャウエッセン」において TVCM と店頭販促にあわせて、タイアップ店舗や体験型パビリオン出展など複合的な販売プロモーションを実施しました。また、中元商戦では、旗艦ブランドである「美ノ国」の TVCM を投入し、店頭販促に積極的に取り組んだ結果、ギフトの販売個数は前年より伸長し、全体の売上げは、前期を上回りました。

加工食品部門では、新商品のチルドパウチ惣菜群やチルドハンバーグ群、常温商品のカレーが数量を伸ばしましたが、業務用商品の競争激化もあり、売上げは前年並みとなりました。

利益につきましては、7 月より実施した価格改定は計画通り進捗し、コスト削減も進めてきましたが、原材料・資材・燃料高の影響を大きく受けた影響もあり、減益となりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比 3.6%増の 177,079 百万円、営業利益は対前年同期比 12.0%減の 1,497 百万円となりました。

(食肉事業本部)

国内においては、川上生産事業を強化した国産鶏肉の数量が順調に拡大しました。食肉相場が前期より改善したこともあり、売上高は大きく伸長いたしました。またブランド食肉の販売拡大への取り組みも強化しました。輸入食肉では、「ワイアリーフ」、「大麦牛」などの豪州産牛肉や、「ドイツ豚」、イタリア産豚肉の「ドルチェポルコ」の販売に注力しました。また国産ブランド鶏肉である「桜姫」についても産直パックの販売などにより、堅調に売上げが伸長いたしました。その中で、国産豚肉については、豚流行性下痢 (PED) の影響で市場全体が供給不足となり、かつてない相場高騰によって販売が非常に難しく、販売数量は減少となりました。

利益につきましては、国内の生産コストに影響がある原油価格や飼料価格は為替の影響もあって高止まりする傾向が続きましたが、食肉相場の上昇もあって、国内のファーム事業は前期より改善いたしました。海外においては、豪州事業は各国への販売に注力したことなどの効果が続いていること、豚肉相場の高騰で米州事業

が回復に転じてきたことなどにより、増益となりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比 9.8%増の 414,118 百万円、営業利益は対前年同期比 125.4%増の 20,491 百万円となりました。

(関連企業本部)

水産部門は、前期から続く主要魚種の原料相場の高騰の影響を受け、海老やサーモン等の消費の落ち込みにより販売数量が減少しましたが、相場高により単価が上昇し、売上げは微増となりました。

乳製品部門のうち、ヨーグルト・乳酸菌飲料につきましては、主力のバニラヨーグルトが量販店チャネルを中心に好調に推移したほか、ドリンクヨーグルトがCVS向けPB商品で大きく売上げを伸長しました。チーズにつきましては、原料価格高騰の影響により需要は減少しましたが、販売価格の改定により売上げは前期を上回り、乳製品部門全体では増収となりました。

利益につきましては、水産部門では売上数量の減少により粗利益が減少したことに加え、運賃等経費の増加により減益となりました。乳製品部門では、ヨーグルト・乳酸菌飲料は売上げの伸長と生産性の向上により増益となりましたが、チーズは原料価格の高騰により粗利益率が悪化し減益となり、乳製品部門全体でも減益となりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は対前年同期比 5.8%増の 74,825 百万円、営業損失は 65 百万円（前年同期は 170 百万円の営業利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第 2 四半期末の総資産は、前期末に比べ現金及び現金同等物が 18,193 百万円減少しましたが、棚卸資産が 37,763 百万円、受取手形及び売掛金が 6,669 百万円、その他の流動資産が 5,522 百万円それぞれ増加したことなどにより前期末比 6.6%増の 668,721 百万円となりました。負債については、前期末に比べ一年以内期限の到来する長期債務が 1,924 百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が 15,122 百万円、短期借入金が 13,651 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 10.4%増の 334,741 百万円となりました。なお、有利子負債は前期末から 11,831 百万円増加し、156,794 百万円となりました。

当社株主資本は前期末比 3.1%増の 331,067 百万円となりましたが、総資産の増加もありましたので、当社株主資本比率は前期末比 1.7 ポイント減の 49.5%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加 37,341 百万円、受取手形及び売掛金の増加 6,545 百万円などがありましたが、当期純利益 15,118 百万円、支払手形及び買掛金の増加 14,837 百万円、減価償却費 9,597 百万円などにより、1,446 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得 20,014 百万円などにより 20,732 百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、現金配当 7,619 百万円や短期借入金の減少 5,312 百万円、借入債務の返済 4,049 百万円などがありましたが、借入債務による調達 17,717 百万円などにより、728 百万円の純キャッシュ増となりました。

これらの結果、当第 2 四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 18,193 百万円減少し、56,735 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間においては、主として豪州事業が好調であったことや、国内食肉相場の上昇などから、売上高、利益共に堅調に推移しました。これらの状況を踏まえ、改めて今後の業績見通しを検討した結果、平成 26 年 5 月 12 日の平成 26 年 3 月期決算短信で公表した平成 27 年 3 月期通期連結業績予想を下記の通り修正致します。

■平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,140,000	40,000	37,000	24,000	117.84円
今回発表予想 (B)	1,160,000	43,000	38,000	26,000	127.65円
増減額 (B) - (A)	20,000	3,000	1,000	2,000	
増減率	1.8%	7.5%	2.7%	8.3%	
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	1,122,097	35,700	35,303	24,524	122.11円

なお、個別業績については本日平成 26 年 10 月 31 日公表の「第 2 四半期（累計）個別業績予想と実績値との差異及び通期個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

将来に関する記述等についてのご注意

この決算短信に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、この決算短信に記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

当社は、平成 26 年 4 月 1 日より、連結貸借対照表及び連結キャッシュ・フロー計算書における「現金及び現金同等物」の分類に関する会計方針を変更しました。

以前は、「現金及び現金同等物」を現金及び要求払預金と定義していましたが、その範囲に、当初の満期日までの期間が 3 ヶ月以内の定期預金及び有価証券を含めるよう変更しております。この方針は、当社の資金運用及び投資方針の実情により即しており、当社はこの変更が望ましいものであると考えております。

なお、この変更は米国財務会計基準審議会会計基準書 250「会計上の変更及び誤謬の修正」に準拠し、会計方針の変更として連結財務諸表を遡及的に修正しております。

この変更による前連結会計年度の連結貸借対照表及び連結キャッシュ・フロー計算書における遡及適用の影響は以下のとおりです。

連結貸借対照表 (前連結会計年度 平成 26 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

項目	修正前	修正後
現金及び現金同等物	42,983	74,928
定期預金	42,472	10,527

連結キャッシュ・フロー計算書 (前連結会計年度 平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

項目	修正前	修正後
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
定期預金の増	—	△8,383
短期投資の減	855	—
その他 - 純額	697	823
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	838	1,365
期首現金及び現金同等物残高	36,475	77,005
期末現金及び現金同等物残高	42,983	74,928

また、この変更による前第 2 四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書における遡及適用の影響は以下のとおりです。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(前第 2 四半期連結累計期間 平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

項目	修正前	修正後
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
定期預金の増	—	△7,672
短期投資の減	11,445	—
その他 - 純額	1,031	979
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	274	226
期首現金及び現金同等物残高	36,475	77,005
期末現金及び現金同等物残高	46,467	67,780

(4) 四半期連結財務諸表の作成基準

当社の四半期連結財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められた会計基準に準拠して作成しています。当期の表示に合わせて、前期の数値の一部を組替えて表示しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	74,928	56,735
定期預金	10,527	11,045
有価証券	190	190
受取手形及び売掛金	118,141	124,810
貸倒引当金	△ 266	△ 246
棚卸資産	122,115	159,878
繰延税金	5,863	6,797
その他の流動資産	9,293	14,815
流動資産合計	340,791	374,024
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	236,669	243,594
無形固定資産(償却累計額控除後)	5,402	4,703
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資	2,993	2,881
その他の投資有価証券	21,078	22,274
その他の資産	10,196	11,286
投資及びその他の資産合計	34,267	36,441
長期繰延税金	10,091	9,959
資産合計	627,220	668,721
(負債及び資本の部)		
流動負債		
短期借入金	46,166	59,817
一年以内に期限の到来する長期債務	8,395	6,471
支払手形及び買掛金	97,353	112,475
未払法人税等	4,419	5,696
繰延税金	802	743
未払費用	20,567	21,388
その他の流動負債	18,234	20,212
流動負債合計	195,936	226,802
退職金及び年金債務	12,584	12,862
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	90,402	90,506
長期繰延税金	2,449	2,495
その他の固定負債	1,874	2,076
負債合計	303,245	334,741
当社株主資本		
資本金	24,166	24,166
資本剰余金	55,655	51,062
利益剰余金		
利益準備金	7,748	7,942
その他の利益剰余金	271,902	246,869
その他の包括損益累計額	△ 1,064	1,498
自己株式	△ 37,423	△ 470
当社株主資本合計	320,984	331,067
非支配持分	2,991	2,913
資本合計	323,975	333,980
負債及び資本合計	627,220	668,721

(注) その他の包括損益累計額の内訳
 売却可能有価証券未実現評価損益
 年金債務調整勘定
 外貨換算調整勘定

前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
4,102	4,870
△ 3,621	△ 3,508
△ 1,545	136

(2) 四半期連結損益計算書

【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 連結累計期間 自平成25年4月 1日 至平成25年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自平成26年4月 1日 至平成26年9月30日
売 上 高	546,191	587,623
売 上 原 価	451,165	481,482
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	83,091	83,796
その他の営業費用及び(△収益)-純額	1,212	353
支 払 利 息	784	726
その他の収益及び(△費用)-純額	750	△ 319
税金等調整前四半期純利益	10,689	20,947
法 人 税 等	3,202	5,916
持分法による投資損益前 四半期純利益	7,487	15,031
持分法による投資損益 (法人税等控除後)	154	87
四半期純利益	7,641	15,118
非支配持分に帰属する 四半期純損益	△ 21	△ 51
当社株主に帰属する 四半期純利益	7,620	15,067

【第 2 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 連結会計期間 自平成25年7月 1日 至平成25年9月30日	当第2四半期 連結会計期間 自平成26年7月 1日 至平成26年9月30日
売 上 高	280,540	303,772
売 上 原 価	231,465	248,931
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	41,616	42,418
その他の営業費用及び(△収益)-純額	938	84
支 払 利 息	429	338
その他の収益及び(△費用)-純額	14	15
税金等調整前四半期純利益	6,106	12,016
法 人 税 等	1,809	3,590
持分法による投資損益前 四半期純利益	4,297	8,426
持分法による投資損益 (法人税等控除後)	145	89
四半期純利益	4,442	8,515
非支配持分に帰属する 四半期純損益	△ 19	△ 40
当社株主に帰属する 四半期純利益	4,423	8,475

(3) 四半期連結包括利益計算書

【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 連結累計期間 自平成25年4月 1日 至平成25年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自平成26年4月 1日 至平成26年9月30日
四 半 期 純 利 益	7,641	15,118
その他の包括損益（法人税等控除後）		
売却可能有価証券未実現評価損益	417	767
年金債務調整勘定	212	113
外貨換算調整勘定	2,825	1,636
その他の包括損益合計	3,454	2,516
四 半 期 包 括 損 益	11,095	17,634
非支配持分に帰属する 四 半 期 包 括 損 益	△ 154	△ 5
当社株主に帰属する 四 半 期 包 括 損 益	10,941	17,629

【第 2 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 連結会計期間 自平成25年7月 1日 至平成25年9月30日	当第2四半期 連結会計期間 自平成26年7月 1日 至平成26年9月30日
四 半 期 純 利 益	4,442	8,515
その他の包括損益（法人税等控除後）		
売却可能有価証券未実現評価損益	413	160
年金債務調整勘定	110	56
外貨換算調整勘定	56	2,273
その他の包括損益合計	579	2,489
四 半 期 包 括 損 益	5,021	11,004
非支配持分に帰属する 四 半 期 包 括 損 益	△ 74	△ 45
当社株主に帰属する 四 半 期 包 括 損 益	4,947	10,959

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	前第2四半期	当第2四半期	(参 考)
	連結累計期間 自平成25年4月 1日 至平成25年9月30日	連結累計期間 自平成26年4月 1日 至平成26年9月30日	前連結会計年度 自平成25年4月 1日 至平成26年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	7,641	15,118	24,704
調 整 項 目：			
減 価 償 却 費	9,431	9,597	19,081
固 定 資 産 減 損 損 失	1,145	355	1,738
繰 延 税 金	△ 419	△ 1,301	1,094
為 替 換 算 差 額	△ 1,848	3,030	△ 3,221
受取手形及び売掛金の(△増)減	10,059	△ 6,545	6,339
棚 卸 資 産 の 増	△ 20,925	△ 37,341	△ 8,215
その他の流動資産の(△増)減	464	△ 5,261	2,033
支払手形及び買掛金の増(△減)	△ 1,017	14,837	△ 5,504
未払法人税等の増(△減)	△ 3,598	1,273	△ 1,666
未払費用及びその他の流動負債の増(△減)	480	7,796	△ 2,062
そ の 他 — 純 額	△ 176	△ 112	△ 1,369
営業活動による純キャッシュ増	1,237	1,446	32,952
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
固 定 資 産 の 取 得	△ 11,581	△ 20,014	△ 22,690
固 定 資 産 の 売 却	1,154	699	2,520
定 期 預 金 の 増	△ 7,672	△ 1,249	△ 8,383
有価証券及びその他の投資有価証券の取得	△ 232	△ 265	△ 269
有価証券及びその他の投資有価証券の売却及び償還	292	413	413
事業の取得に伴う現金及び現金同等物の純増	339	—	201
事業の売却に伴う現金及び現金同等物の純増	364	—	364
そ の 他 — 純 額	979	△ 316	823
投資活動による純キャッシュ減	△ 16,357	△ 20,732	△ 27,021
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現 金 配 当	△ 4,854	△ 7,619	△ 4,854
短 期 借 入 金 の 増 (△ 減)	9,967	△ 5,312	17,104
借 入 債 務 に よ る 調 達	9,052	17,717	51,459
借 入 債 務 の 返 済	△ 8,489	△ 4,049	△ 43,010
自 己 株 式 の 取 得	△ 7	△ 9	△ 30,044
そ の 他 — 純 額	0	0	△ 28
財務活動による純キャッシュ増(△減)	5,669	728	△ 9,373
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	226	365	1,365
純 キ ャ ッ シ ュ 減	△ 9,225	△ 18,193	△ 2,077
期首現金及び現金同等物残高	77,005	74,928	77,005
期末現金及び現金同等物残高	67,780	56,735	74,928
補足情報：			
四半期(年間)キャッシュ支払額			
支 払 利 息	755	604	1,548
法 人 税 等	6,654	6,000	11,341
キャピタルリース債務発生額	1,297	1,556	2,776
転換社債の株式転換額	—	—	29,818

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の3つの事業グループから構成されております。

加工事業本部 — 主にハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売

食肉事業本部 — 主に食肉の生産・販売

関連企業本部 — 主に水産物、乳製品の製造・販売

なお、当社グループは当社及び子会社 89 社、関連会社 5 社で構成されております。

【第 2 四半期連結累計期間】

前第 2 四半期連結累計期間（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	157,860	326,288	69,247	553,395	△ 7,204	546,191
(2) セグメント間の内部売上高	13,148	50,832	1,507	65,487	△ 65,487	-
計	171,008	377,120	70,754	618,882	△ 72,691	546,191
営 業 費 用	169,307	368,028	70,584	607,919	△ 73,663	534,256
営 業 利 益	1,701	9,092	170	10,963	972	11,935

当第 2 四半期連結累計期間（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	164,071	358,894	73,270	596,235	△ 8,612	587,623
(2) セグメント間の内部売上高	13,008	55,224	1,555	69,787	△ 69,787	-
計	177,079	414,118	74,825	666,022	△ 78,399	587,623
営 業 費 用	175,582	393,627	74,890	644,099	△ 78,821	565,278
営 業 利 益（△ 損 失）	1,497	20,491	△ 65	21,923	422	22,345

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。
 2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
 3. 営業利益（△損失）は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【第 2 四半期連結会計期間】

前第 2 四半期連結会計期間 (平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	81,956	166,137	36,132	284,225	△ 3,685	280,540
(2) セグメント間の内部売上高	7,115	25,409	757	33,281	△ 33,281	-
計	89,071	191,546	36,889	317,506	△ 36,966	280,540
営 業 費 用	87,857	185,874	36,688	310,419	△ 37,338	273,081
営 業 利 益	1,214	5,672	201	7,087	372	7,459

当第 2 四半期連結会計期間 (平成 26 年 7 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	84,356	185,151	38,548	308,055	△ 4,283	303,772
(2) セグメント間の内部売上高	7,000	28,715	735	36,450	△ 36,450	-
計	91,356	213,866	39,283	344,505	△ 40,733	303,772
営 業 費 用	90,773	202,165	39,302	332,240	△ 40,891	291,349
営 業 利 益 (△ 損 失)	583	11,701	△ 19	12,265	158	12,423

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。
 2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
 3. 営業利益 (△損失) は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成 26 年 5 月 8 日開催の取締役会決議に基づき、平成 26 年 5 月 30 日付にて 24,445,350 株の自己株式の消却を行いました。この結果、自己株式が 36,930 百万円減少し、資本剰余金が 4,560 百万円、その他の利益剰余金が 32,370 百万円それぞれ減少しました。なお、自己株式は当四半期末において 470 百万円となっております。

平成27年3月期第2四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

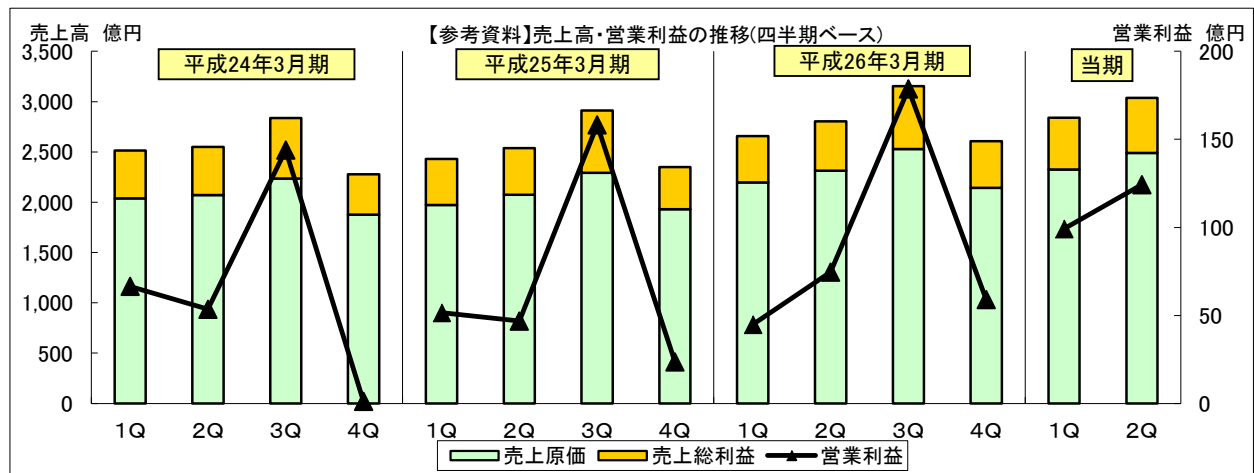
平成26年10月

I ハイライト情報

《連結決算》

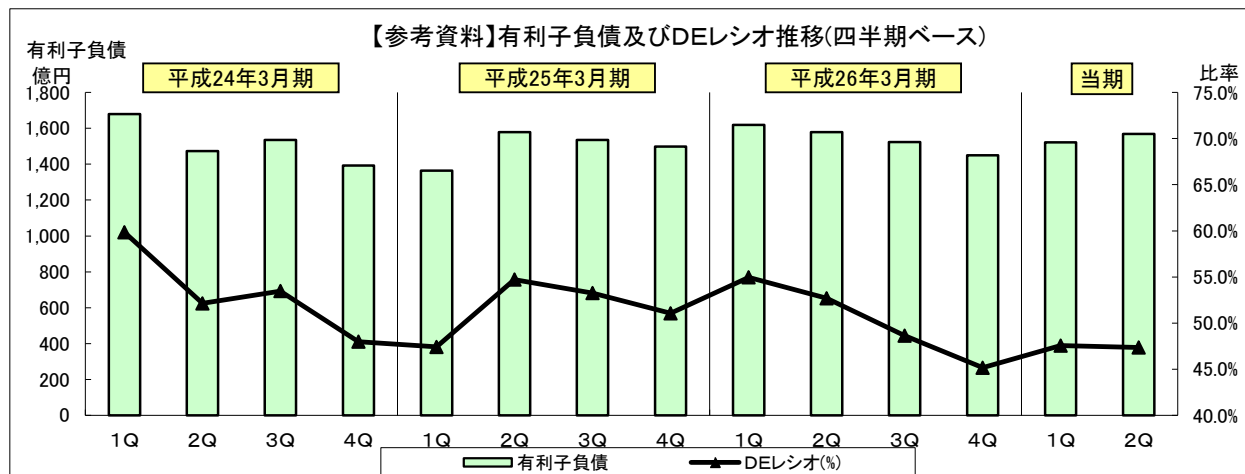
(単位：百万円)

	23年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	24年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	25年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	26年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	27年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	27年3月期 (計画)
売上高	483,100	506,367	496,691	546,191	587,623	7.6%	1,160,000
売上総利益	96,327	95,274	92,118	95,026	106,141	11.7%	
営業利益	12,915	12,002	9,839	11,935	22,345	87.2%	43,000
税引前四半期 (当期)純利益	11,358	9,577	7,946	10,689	20,947	96.0%	38,000
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	6,782	4,799	3,881	7,620	15,067	97.7%	26,000
売上高総利益率	19.9%	18.8%	18.5%	17.4%	18.1%		
売上高営業利益率	2.7%	2.4%	2.0%	2.2%	3.8%		
当社株主資本当期(四半期) 純利益率(ROE)	2.5%	1.7%	1.3%	2.6%	4.6%		



(単位：百万円)

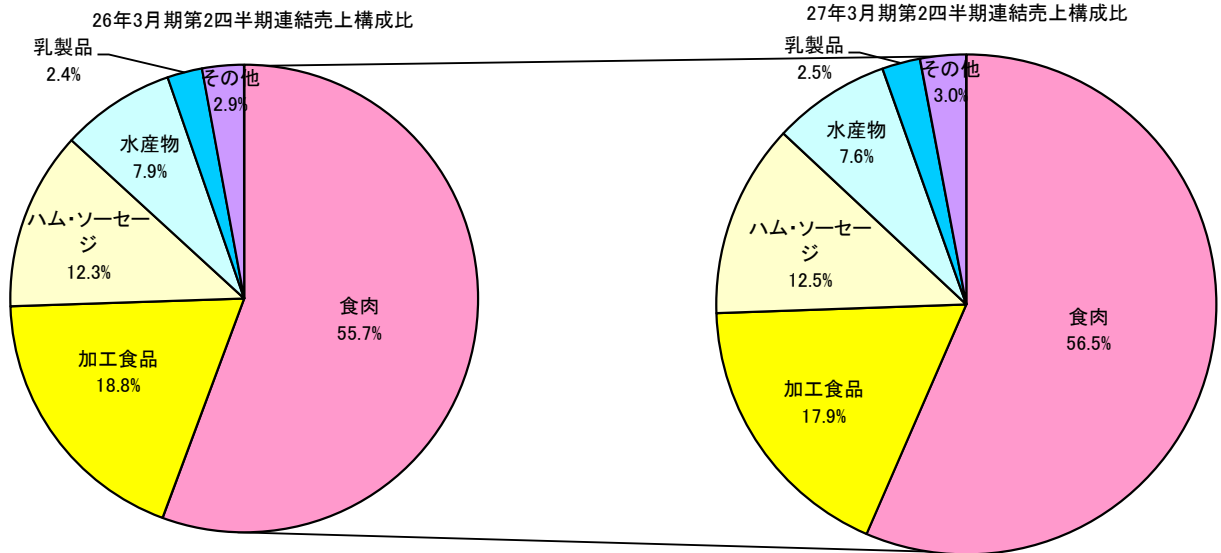
	23年3月期第2 四半期(実績)	24年3月期第2 四半期(実績)	25年3月期第2 四半期(実績)	26年3月期第2 四半期(実績)	27年3月期第2 四半期(実績)	対前年同期 増減率	27年3月期 (計画)
総資産	606,946	584,256	609,014	617,106	668,721	8.4%	
当社株主資本	271,861	282,562	288,618	299,579	331,067	10.5%	
有利子負債	185,357	147,314	157,944	157,849	156,794	△ 0.7%	
D / E レシオ	0.68	0.52	0.55	0.53	0.47		
設備投資額	8,076	7,177	12,181	8,891	15,732	76.9%	49,200
減価償却費	11,821	11,666	9,420	9,212	9,372	1.7%	19,700



II 連結売上内訳

(単位：百万円)

	26年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)		27年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)		対前年同期 増減率	26年3月期 (実績)		27年3月期 (計画)	
		構成比		構成比			構成比		構成比
ハム・ソーセージ	67,393	12.3%	73,608	12.5%	9.2%	143,490	12.8%	151,500	13.1%
加工食品	102,695	18.8%	105,285	17.9%	2.5%	208,084	18.5%	211,000	18.2%
食肉	304,067	55.7%	332,163	56.5%	9.2%	619,333	55.2%	647,500	55.8%
水産物	43,040	7.9%	44,592	7.6%	3.6%	91,809	8.2%	93,500	8.1%
乳製品	13,242	2.4%	14,495	2.5%	9.5%	26,253	2.3%	28,500	2.4%
その他	15,754	2.9%	17,480	3.0%	11.0%	33,128	3.0%	28,000	2.4%
合計	546,191	100.0%	587,623	100.0%	7.6%	1,122,097	100.0%	1,160,000	100.0%



III 連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円)

	26年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	27年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減	26年3月期 (実績)
人件費	32,479	32,674	195	65,315
広告宣伝費	5,413	5,589	176	11,221
物流費	24,573	24,914	341	49,741
その他	20,626	20,619	△7	41,816
合計	83,091	83,796	705	168,093

売上高販管費比率	15.2%	14.3%	15.0%
----------	-------	-------	-------

IV 「その他の営業費用及び(△収益) -純額」・「その他の収益及び(△費用) -純額」の内訳

1. その他の営業費用及び(△収益) -純額 (単位: 百万円)

	26年3月期 第2四半期 (実績)	27年3月期 第2四半期 (実績)	対前年同期 増減	26年3月期 (実績)
固定資産関連	1,188	353	△ 835	543
その他	24	—	△ 24	143
合計	1,212	353	△ 859	686

2. その他の収益及び(△費用) -純額 (単位: 百万円)

	26年3月期 第2四半期 (実績)	27年3月期 第2四半期 (実績)	対前年同期 増減	26年3月期 (実績)
受取利息・配当金	559	611	52	1,095
為替差損益	527	△ 962	△ 1,489	1,063
その他	△ 336	32	368	△ 367
合計	750	△ 319	△ 1,069	1,791

支払利息	784	726	△ 58	1,502
------	-----	-----	------	-------

差し引き計	△ 1,246	△ 1,398	△ 152	△ 397
-------	---------	---------	-------	-------

※「差し引き計」は「その他の収益及び(△費用) -純額」から「その他の営業費用及び(△収益) -純額」と「支払利息」を控除して算出しております。

V セグメント情報

1. オペレーティング・セグメント情報

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	157,860	92.3%	164,071	92.7%	6,211	3.9%
セグメント間の内部売上高	13,148	7.7%	13,008	7.3%	△ 140	△ 1.1%
売上高合計	171,008	100.0%	177,079	100.0%	6,071	3.6%
営業利益	1,701	1.0%	1,497	0.8%	△ 204	△ 12.0%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	326,288	86.5%	358,894	86.7%	32,606	10.0%
セグメント間の内部売上高	50,832	13.5%	55,224	13.3%	4,392	8.6%
売上高合計	377,120	100.0%	414,118	100.0%	36,998	9.8%
営業利益	9,092	2.4%	20,491	4.9%	11,399	125.4%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	69,247	97.9%	73,270	97.9%	4,023	5.8%
セグメント間の内部売上高	1,507	2.1%	1,555	2.1%	48	3.2%
売上高合計	70,754	100.0%	74,825	100.0%	4,071	5.8%
営業利益 (△損失)	170	0.2%	△ 65	△ 0.1%	△ 235	—
消去調整他						
売上高	△ 72,691		△ 78,399		△ 5,708	
営業利益	972		422		△ 550	
連結						
売上高合計	546,191	100.0%	587,623	100.0%	41,432	7.6%
営業利益	11,935	2.2%	22,345	3.8%	10,410	87.2%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (平成25年7月1日～平成25年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (平成26年7月1日～平成26年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	81,956	92.0%	84,356	92.3%	2,400	2.9%
セグメント間の内部売上高	7,115	8.0%	7,000	7.7%	△ 115	△ 1.6%
売上高合計	89,071	100.0%	91,356	100.0%	2,285	2.6%
営業利益	1,214	1.4%	583	0.6%	△ 631	△ 52.0%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	166,137	86.7%	185,151	86.6%	19,014	11.4%
セグメント間の内部売上高	25,409	13.3%	28,715	13.4%	3,306	13.0%
売上高合計	191,546	100.0%	213,866	100.0%	22,320	11.7%
営業利益	5,672	3.0%	11,701	5.5%	6,029	106.3%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	36,132	97.9%	38,548	98.1%	2,416	6.7%
セグメント間の内部売上高	757	2.1%	735	1.9%	△ 22	△ 2.9%
売上高合計	36,889	100.0%	39,283	100.0%	2,394	6.5%
営業利益(△損失)	201	0.5%	△ 19	△ 0.0%	△ 220	—
消去調整他						
売上高	△ 36,966		△ 40,733		△ 3,767	
営業利益	372		158		△ 214	
連結						
売上高合計	280,540	100.0%	303,772	100.0%	23,232	8.3%
営業利益	7,459	2.7%	12,423	4.1%	4,964	66.6%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

2. 所在地別セグメント情報

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
日本						
外部顧客に対する売上高	493,930	99.9%	528,111	99.9%	34,181	6.9%
セグメント間の内部売上高	549	0.1%	562	0.1%	13	2.4%
売上高合計	494,479	100.0%	528,673	100.0%	34,194	6.9%
営業利益	9,187	1.9%	15,306	2.9%	6,119	66.6%
その他の地域						
外部顧客に対する売上高	52,261	49.6%	59,512	47.1%	7,251	13.9%
セグメント間の内部売上高	53,163	50.4%	66,857	52.9%	13,694	25.8%
売上高合計	105,424	100.0%	126,369	100.0%	20,945	19.9%
営業利益	2,765	2.6%	7,195	5.7%	4,430	160.2%
消去又は全社						
売上高	△ 53,712		△ 67,419		△ 13,707	
営業損失	△ 17		△ 156		△ 139	
連結						
売上高合計	546,191	100.0%	587,623	100.0%	41,432	7.6%
営業利益	11,935	2.2%	22,345	3.8%	10,410	87.2%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【参考情報～その他の地域の内訳】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
米州						
外部顧客に対する売上高	14,122	35.2%	16,017	38.1%	1,895	13.4%
セグメント間の内部売上高	25,985	64.8%	25,997	61.9%	12	0.0%
売上高合計	40,107	100.0%	42,014	100.0%	1,907	4.8%
営業利益(△損失)	△ 53	△ 0.1%	1,605	3.8%	1,658	—
豪州						
外部顧客に対する売上高	32,627	79.3%	36,931	77.7%	4,304	13.2%
セグメント間の内部売上高	8,533	20.7%	10,600	22.3%	2,067	24.2%
売上高合計	41,160	100.0%	47,531	100.0%	6,371	15.5%
営業利益	2,751	6.7%	5,468	11.5%	2,717	98.8%
その他						
外部顧客に対する売上高	5,512	20.7%	6,564	16.3%	1,052	19.1%
セグメント間の内部売上高	21,058	79.3%	33,685	83.7%	12,627	60.0%
売上高合計	26,570	100.0%	40,249	100.0%	13,679	51.5%
営業利益	126	0.5%	277	0.7%	151	119.8%

セグメント間取引の消去があるため、上記の「その他の地域」とは一致しません。

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (平成25年7月1日～平成25年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (平成26年7月1日～平成26年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
日本						
外部顧客に対する売上高	253,622	99.9%	272,655	99.9%	19,033	7.5%
セグメント間の内部売上高	338	0.1%	283	0.1%	△ 55	△ 16.3%
売上高合計	253,960	100.0%	272,938	100.0%	18,978	7.5%
営業利益	4,766	1.9%	8,175	3.0%	3,409	71.5%
その他の地域						
外部顧客に対する売上高	26,918	48.5%	31,117	47.0%	4,199	15.6%
セグメント間の内部売上高	28,638	51.5%	35,069	53.0%	6,431	22.5%
売上高合計	55,556	100.0%	66,186	100.0%	10,630	19.1%
営業利益	2,855	5.1%	4,578	6.9%	1,723	60.4%
消去又は全社						
売上高	△ 28,976		△ 35,352		△ 6,376	
営業損失	△ 162		△ 330		△ 168	
連結						
売上高合計	280,540	100.0%	303,772	100.0%	23,232	8.3%
営業利益	7,459	2.7%	12,423	4.1%	4,964	66.6%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【参考情報～その他の地域の内訳】

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (平成25年7月1日～平成25年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (平成26年7月1日～平成26年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
米州						
外部顧客に対する売上高	6,922	33.8%	8,428	39.0%	1,506	21.8%
セグメント間の内部売上高	13,558	66.2%	13,207	61.0%	△ 351	△ 2.6%
売上高合計	20,480	100.0%	21,635	100.0%	1,155	5.6%
営業利益	305	1.5%	1,209	5.6%	904	296.4%
豪州						
外部顧客に対する売上高	16,969	79.9%	19,668	77.6%	2,699	15.9%
セグメント間の内部売上高	4,271	20.1%	5,672	22.4%	1,401	32.8%
売上高合計	21,240	100.0%	25,340	100.0%	4,100	19.3%
営業利益	2,370	11.2%	3,147	12.4%	777	32.8%
その他						
外部顧客に対する売上高	3,027	19.9%	3,021	14.5%	△ 6	△ 0.2%
セグメント間の内部売上高	12,172	80.1%	17,863	85.5%	5,691	46.8%
売上高合計	15,199	100.0%	20,884	100.0%	5,685	37.4%
営業利益	187	1.2%	319	1.5%	132	70.6%

セグメント間取引の消去があるため、上記の「その他の地域」とは一致しません。